

公 表 日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成28年度雲仙岳緊急減災対策砂防計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 雲仙復興事務所副所長 山崎 英幸 長崎県島原市南下川尻町7-4
契約年月日	平成28年11月28日
契約業者名	(一財)砂防・地すべり技術センター
契約業者の住所	東京都千代田区九段南4-8-21
契約金額	11,016,000円(税込み)
予定価格	13,316,400円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県島原市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成28年11月29日
履行期間(至)	平成29年 3月24日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成28年度 雲仙岳緊急減災対策砂防計画検討業務
2. 履行場所 長崎県島原市
3. 契約の相手方 住所：東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル
会社名：（一財）砂防・地すべり技術センター
電話：（03）5276-3271
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、雲仙岳普賢岳火山噴火緊急減災対策砂防計画（案）の充実を図り、島原半島全域を検討対象として次回の噴火後の土石流の影響を表し、対策の基本的な考えを検討することを目的とする。

2) 業務の内容

主な業務内容は下記のとおりである。

- (1) 計画準備
- (2) 資料収集整理
- (3) 島原半島全域を対象とした降灰後土石流発生流域の想定
- (4) 火山砂防ハザードマップの検討
- (5) 降灰後の土石流に対する対策方針の検討
- (6) 総合解析
- (7) 報告書作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に特定テーマの「雲仙岳の火山特性・地域特性を踏まえ、火山噴火対応火山砂防計画検討に当たっての留意点について」に対する技術提案について「与条件との整合及び提案内容の裏付け」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

雲仙復興事務所 調査課長